 **SUPER MINIMUM CHALLENGE**
PILOT / TAKUSHI CHIKAKANE



We are Most Smallest & Most Precise WORLD CHAMPION !
But still Challenge the Next Big Record

スーパーミニマムチャレンジチーム協賛のご案内

2020 ボンネビルモーターサイクルスピードトライアルズ！



2019年 50cc+過給器クラスで115年間誰も破れなかった平均速度100km/hの壁を破り世界最速記録を達成したNSX-51

www.smc.co.jp

Super minimum challenge プロジェクト本部

兵庫県西宮市戸田町 5-31 S-FORT西宮 2F (有限会社ダカーポ内)

Tel:0798-22-0913 Fax:0798-22-0910 e-mail:laluz@uranus.dti.ne.jp

プロジェクトリーダー：近兼拓史 (ちかかねたくし)

■ 企画主旨

日本のモノづくり技術の誇りをかけ、50ccエンジンで世界最速記録を目指す！

ボンネビルスピードチャレンジは、アメリカで100年以上続くモータースピードの競技であり祭典です。

そこには毎年8月、世界中からスピードに挑む男たちが集まり、マシンと己の限界を目指し戦っています。

エンジンのついた乗り物ならなんでもOK! 世界一早い乗り物を決めよう! というシンプルなルールの競技は、50ccのバイクから、クラシックカー、さらにはロケットエンジンを搭載したロケットカーが出場する部門まで、世界最速の称号とプライドをかけて熱い戦いが繰り広げられています。

そこには世界の名だたるメーカーの名車の名とともに、数々の日本のバイクの名も刻まれています。

しかし、そこにどうしても私たちが気になることがありました。世界で1億台以上が販売されているホンダスーパーカブ。

メイド・イン・ジャパン製品の象徴ともいえる、世界で最も有名なバイク、スーパーカブの名前は記録されていませんでした。

私達は、日本のモノづくりの素晴らしさを世界に示すため、日本国内の精密微細加工業の雄を募り、オールジャパン

チームを結成し、スーパーカブをベースマシンとして、不可能とされる世界最速記録に挑み、昨年世界最速記録を達成しました。

しかし私達の挑戦は終わっていません。50ccクラスのバイクは日本の免許制度もあり、世界で最も進化したカテゴリーです。

小型高性能、高寿命のスーパーカブは、メイド・イン・ジャパンの高品質の象徴として世界中で愛されています。

おせじにも、スピードを出すには向いているバイクではありません。そんなハンディは承知の上で、私達は挑みます。

日本中の知恵と技術を結集し、次なる大記録、平均速度100マイル(時速160km)オーバー、最高速度200km/hに挑もうとしています。

決して簡単なチャレンジではありません。しかし、メイドインジャパンの力を結集すれば世界を驚かせる記録が達成できると

私達は確信しています。ぜひ皆さんのお力をお貸してください。

スーパーミニマムチャレンジプロジェクト
プロジェクトリーダー 近兼拓史

■ 企画者・パイロット紹介



世界記録達成直後のライダー近兼拓史と、マシン設計者 静岡文化芸術大学 羽田隆志教授

近兼 拓史 (ちかかね たくし、1962年-) 神戸出身

映画監督。作家。レコードメーカー

世界各地でオートバイ、電気自動車などを用い前人未到のチャレンジを達成し続けるレコードメーカー。その実験をもとに、数々の作品を生み出している。

日本映画監督協会会員、一般社団法人ジェネリック家電推進委員会代表理事、ラジオ大阪DJ、週刊プレイボーイ記者と多様な顔と肩書を持つ。

主な著書：

80時間世界一周(扶桑社新書) インターメカニカ不屈のブランシング・ブル伝説(DINOBOX) 他

主な監督映画：

映画「切り子の詩」、映画「恐竜の詩」 他

主な経歴：

1990年、鈴鹿8時間耐久ロードレースに、元全日本TT-F1チャンピオン徳野正樹を擁してチーム徳野 with Kiss-FMとして参戦。

1992年、ロシアラリー-KDX125にて最少排気量走破記録達成！

1993年、FIMオーストラリアン・サファリラリー出場。カワサキモーターズジャパン他のサポートを受け、KSR-50(50cc)ベースの改造マシンで、世界最小ラリーマシンでの出場記録達成。

1996年、スーパーシェルパでサハリン一周走破達成！ネフチェゴルスク地震支援現地活動。

1997年、鈴鹿8時間耐久ロードレースに、チームfm laLUZとして参戦。

2005年、FIAT500スバルエンジン搭載プロジェクトでモノ・マガジン年間大賞企画賞W受賞。

2006年、インターメカニカ不屈のブランシング・ブル伝説(DINOBOX)発刊

2012年、80時間世界一周旅行達成！80時間世界一周 格安航空乗りまくり悶絶ルポ(扶桑社新書)発刊

2014年、アメリカ横断撮影達成！(ハーレーダビッドソン使用)

2017年、電気自動車燃料代0円日本一周達成！映画「切り子の詩」全国公開。

2018年、スーパーミニマムチャレンジスタート！映画「恐竜の詩」全国公開中

2019年、ボンネビル・モーターサイクル・スピードトライアルズにおいてFIM&AMA 50cc+過給器クラス、125cc+過給器クラスにおいて世界最速記録6冠達成。

SMC チームサポート体制

2020年1月 15 日現在

特別協賛

 **NS TOOL** 日進工具株式会社

本部 事務局

 **dacapo** 有限会社ダカーポ

協賛

 株式会社マルマエ

 **YASDA** 安田工業株式会社

 **白銅** 株式会社

 **C&G** 株式会社 C&G システムズ

 **fu-tech** 株式会社ヒューテック

 **S** スズキ機工株式会社

 **JGHEP** 一般社団法人ジェネリック家電推進委員会

 **Colan Toffe** 株式会社コラントッテ

協力

株式会社NCネットワーク
株式会社飯塚製作所
株式会社キャストム
吉田工業株式会社
株式会社ライン精工
HILTOP株式会社
株式会社みずほ合成工業所
有限会社畑鉄工所
大和ラヂエーター工業株式会社
有限会社ギルドデザイン
株式会社 ANA Cargo
ヨシムラ USA
株式会社ディトナ
株式会社スペシャルパーツ武川
Shiun Craft Works
KITAGAWA MOTOR CYCLES
有限会社マリノ・プロジェクト
株式会社カドエンジニアリング
K Y 技研株式会社
多田化工株式会社
株式会社津守合金製作所
株式会社ハーベスト
アルファ・ファンクション有限会社
株式会社エフインク
株式会社日新
FCデザイン株式会社

SMC プロジェクトメンバー

2020年1月15日現在



SMC プロジェクトリーダー・PILOT
近兼拓史

SMC サスペンション／車体設計
羽田隆志（静岡文化芸術大学教授）

SMC カウリング製作
亀田真嗣（有限会社マリノ・プロジェクト）

SMC プロジェクト本部
荒谷やよい（有限会社ダカーポ）

SMC マシン製作監修
松村友章（Shiun Craft Works）

SMC カウリングデザイン
角喜弘（株式会社カドエンジニアリング）

SMC 車体製作
北川泰之（KITAGAWA MOTOR CYCLES）

SMC カウリング製作 3D スキャン
株式会社ディー・シーカンパニー

SMC フレーム製作
増田靖久（ハーベスト）

SMC カウリング製作監修
山口雅三（K Y 技研株式会社）
倉好亮介（多田化工株式会社）

SMC エンジン監修
株式会社武川
株式会社ディトナ
くっすんガレージ

SMC 特殊部品製作
藤原多喜夫（株式会社ヒューテック）
畑 匡行（有限会社畑鉄工所）
篠原大輔（有限会社ギルドデザイン）

SMC エンジン製作
FC デザイン株式会社

SMC フリクションロス監修
スズキ機工株式会社

ボンネビルモーターサイクルスピードトライアルとは？



世界中で最も速いモーターサイクル“公認世界最速”を決める

AMA（全米モーターサイクル協会）& FIM（国際モーターサイクリズム連盟）主催の公式競技会

「ボンネビルモーターサイクルスピードトライアルズ」は、クローズドサーキットではなく、

真夏の日中は摂氏 50 度を越える、ボンネビルソルトフラッツと呼ばれる干上がった塩湖平原で行われる世界屈指の過酷なモータースポーツ競技。

指定された直線コースでどれだけ速度を出せるかを競う 100 年以上続く「ランドスピードレーシング」という公認競技会。

車両の排気量、スペックごとに細かくレギュレーションが分けられ、それぞれのクラスレコードに向けて、世界各国より挑戦者がボンネビルを訪れる。

レギュレーションは、クラス、排気量により定められた 5 マイルから 11 マイル（約 8km～17.6km）のコース中に設けられた計測区間 1 マイルの平均スピードが記録となる。

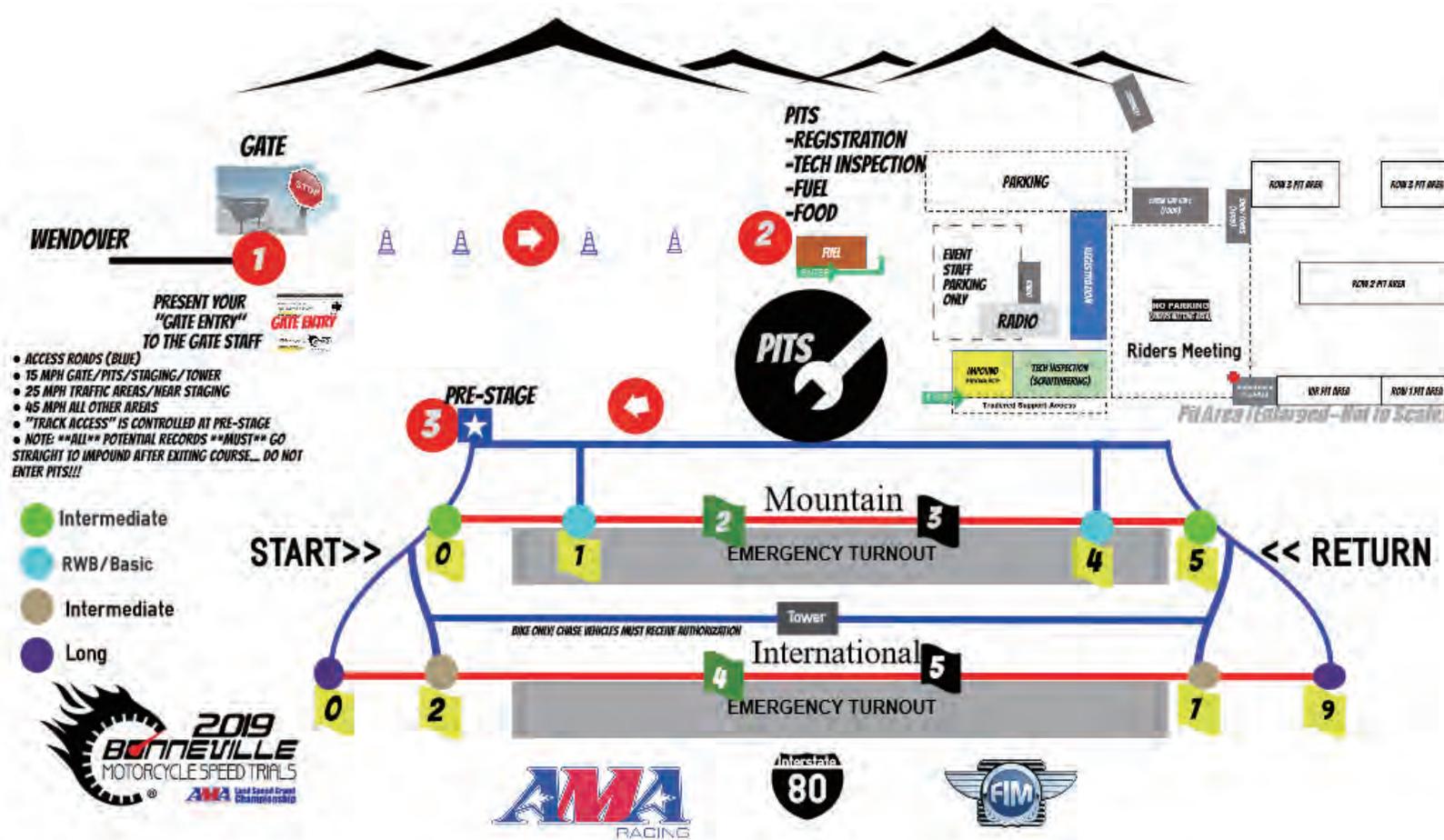
暫定的レコードが取れた場合、決められた時間内に同じコースを逆から走りスピードを計測し、往復の平均スピードが公式記録として認定される。

レコードを獲得するには、絶対的なスピードはもちろん、1 マイルの計測区間を最高速度で走り切る耐久性も必要となる。

この厳しいルールで認められた記録が世界最速記録としてモーターサイクルの歴史に名を残す事になる。

このレースに賞金は無い。与えられるのは名誉だけ、得られるのは、その地に立ってチャレンジしたというプライドだけである。

最高速度世界記録認定の条件



ボンネビルでの世界記録認定は非常に厳しいものとなっています。

まずは1度目の走行 (Qualify) で全長 10 マイルの直線コース中に設けられた、複数の 1 マイルの計測区間での平均速度が計測されます。

暫定で計測区間での世界最高速度記録が達成されたマシンは、まだその段階では記録達成とは認定されません。

記録へのチャレンジ権が与えられたとみなされ、必ず2度目の Record Return Run を走行し記録を再計測しなければなりません。

この2回の計測の平均速度記録が既存の世界記録を超えていた場合、はじめて世界新記録として認定されます。

スピードガンでの計測の様に瞬間最大速度ではなく、複数回の 1 マイル平均速度である事が記録の価値を高めています。

SMC チーム世界最速記録達成の方程式

NS TOOL × V.S.System ×  × BELL HAMMER × オールジャパン製造業チーム

=世界最高速度達成が可能!?

SMC チームが挑む絶対的世界最高速度記録。このチャレンジによる新記録達成の可能性は根拠の無いものではありません！

髪の毛に文字を彫ることさえ可能な世界最高の工作精度を持つ NSTOOL の切削刃物。

そんな超精密工具の性能を極限まで引き出す国産マザーマシンメーカー。

そんなマザーマシンを自在に操ることが可能な、数々の日本精密微細加工企業。

空気抵抗軽減の為、世界で最も低く、最も進化した2輪操舵システムであるバーチャルステアリングシステムを設計した羽田隆志教授。

さらに、脅威の摩擦低減技術で世界のフリクションロステクノロジーをリードするスズキ機工が誇るベルハンマーのサポート。

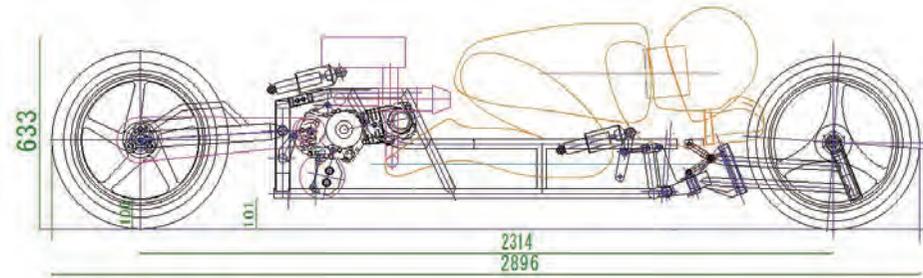
ミクロの公差で削り出すヒューテックの超絶加工技術、更なる最先端のシークレットテクノロジーも SMC チームは入手しています。

単純な技術のかけ算が世界記録に直結するものではありません。

しかし SMC チームの行うプロジェクトは、かつてない規模と業種の壁を越えた日本最高のモノづくりテクノロジーの集合体、

日本製造業、夢のオールジャパンチームの挑戦とも言えるものです。

SMC 2019 年世界最速記録達成マシン NSX-51仕様



NSX-51諸元

排気量：49cc / カブ系4ストローク横型エンジン改 インジェクション+小倉クラッチ製スーパーチャージャー

出力：13PS / 13500rpm

車体重量：89kg

車体寸法：全長：2985mm 最大車高：750mm 最大車幅：52mm

フレーム：素材 航空機用クロモリパイプ+アルミ

カウリング：素材 FRP（設計：株式会社カドエンジニアリング / 製作：有限会社マリノ・プロジェクト）

タイヤ：DUNLOP Moto3（フロント：90/80R17 リア：115/75R17）

世界最速記録：AMA APS BG 50F1マイル平均 世界記録達成 / FIM IA1 B I 50F 1マイル平均 & 1km平均 世界記録達成

※ AMA と FIM ではレギュレーションが違いますので一言で説明するのは難しいですが、一般の皆さんに分かりやすく言うなら

125cc クラス4ストローク過給器付きのセミストリームライナークラスとなります。

2019 年の BMST では世界最速記録を達成！

2019 年 SMC チームの NSX-51 は HONDA スーパーカブをベース車両としたランドスピードレーサーとして世界中のメディアから圧倒的な注目を集めました！

しかも出場した 50cc+ 過給器クラスで 1 マイル平均 101.77km/h、最高速度 128.63km/h という世界最速記録を達成！

BMST100 年の歴史上はじめて平均 100km/h オーバーという金字塔を達成しました！

しかし私達はまだ満足していません。日本の精密微細加工技術の力を合わせればまだまだ先に行けるはず！

不可能とも思える平均速度 100 マイル (160km/h) オーバーを目指して！私達は今年も世界最速記録に挑戦します。



HONDA スーパーカブ 50 (49cc)
4ストローク空冷単気筒 3.7 馬力
乾燥重量 96kg

NSX-51 (49cc)
4ストローク水冷単気筒ターボ 13 馬力
乾燥重量 89kg

SMC 2020 プロジェクトスケジュール



2019年8月23日～29日

2019BMST競技期間

NSX-51(50cc+スーパーチャージャー) NSX-02(125cc+ターボ) Wエントリー
FIM AMA 50cc+過給器クラス、125cc+過給器クラス、両車ともに世界最速記録達成、計6冠達成

2019年11月13日

2019SMC 世界記録達成成果報告会

日進工具本社にて開催

2019年12月～

SMCマシン製作開始

2019年に引き続きWエントリー体制
NSX-52(50cc+スーパーチャージャー)
NSX-03 (125cc+ターボ)
両車ともパワーアップ+軽量化で、更なる世界記録更新を狙う。

2020年1月

各種テストスタート開始

2020年6月

NSX-52 NSX-03 最終テスト

末日完成予定

2020年7月

マシン船積み

2020年8月29日～9月3日

2020BMST競技期間

2019年11月13日

2020SMC 成果報告会 開催予定

SMC へのご協賛ご協力をお願い

SMC プロジェクトは、これまでのモータースポーツにはないモノづくり参加型のプロジェクトとなります。
おかげさまで 2019 年の挑戦では6つの世界最速記録を達成出来ましたが、日本のモノづくりに対する大きな期待も感じております。
2020年のNSX-03(125cc) NSX-52(50cc) のマシンづくりでは、各マシンの 1000 点にも及ぶ全ての部品の形状や材質を見直し
可能ならばネジの 1 本まで再設計再生産し性能を高めて行きたいと思っています。
国内製造業に関わる全ての企業の皆様には、このオールジャパン体制のプロジェクトに
ぜひ自慢の技術を持ち寄り共にマシン作りにご参加頂き、一緒に世界新記録を目指して頂ければ幸いです。
大企業から自営業の皆さままで、日本のモノづくりを愛する、お志しのある企業であれば大歓迎です。
また各部品の設計におきましては、腕に覚えのある御退職者の皆さまや、理想に燃える学生の皆様のご参加も歓迎です。
お手伝い頂きたいことも多々あると思いますので、先ずはお問い合わせ下さい。
意義あるメセナとして、広告媒体としてご評価ご協賛頂けることも歓迎いたします。
世界で1億台以上が販売されていますホンダスーパーカブ、そのどこにでもある普通のエンジンが世界最速記録を達成すれば
どれほど多くの普通の人びとに勇気と共感を与えることができるかを、昨年痛切に感じることができました。
日本のモノづくりの素晴らしさが、国内のみならず世界の人々にますます伝わりますよう、
ぜひ皆さまのお力をお借りして共にプロジェクトを進められることを楽しみにしております。

2020年 1月吉日

SMC プロジェクトリーダー・パイロット
近兼拓史

SMC企業サポートプランは下記プランをベースにお申込みください。

サポートメニュー	ベーシック サポーター 1口 50万円	モデレート サポーター 2口 100万円	ベーシックプロデュース サポーター 6口 300万円	サブ・プロデュース サポーター 10口 500万円	プロデュース サポーター 20口 1,000万円	メインプロデュース サポーター 40口 2,000万円
貴社製品使用权	○	○	○	○	○	○
バイク本体への貴社ロゴ表示権	小	中	中大	大	特大	特大 (&貴社コーポレートカラー使用)
パイロットユニフォームへの貴社ロゴ表示権	小	小	小中	中	大	特大 (&貴社コーポレートカラー使用)
SMC各種サポートノベルティー製作権	×	○	○	○	○	○
SMCロゴ及び車体意匠商用使用权	×	×	×	△	○	○
SMC動画使用权	×	×	×	○	○	○
SMC写真使用权	○	○	○	○	○	○
SMCロゴ使用权	○	○	○	○	○	○

● 貴社製品使用权

SMCに使用するマシンに貴社の製品や取扱品を使用し、それを公示する事ができます。使用製品は基本貴社提供ですが、高額製品の場合応談も可能です。

● バイク本体への貴社ロゴ表示権

SMCに使用するマシンに貴社のロゴが表示されます。ロゴサイズはプランによって変化します。メインスポンサーはマシン主要部のカラーを貴社のコーポレートカラーに塗る事が可能です。

● パイロットユニフォームへの貴社ロゴ表示権

パイロットのレーシングスーツに貴社ロゴを表示出来ます。ロゴサイズはプランによって変化します。メインスポンサーはスーツ主要部のカラーを貴社のコーポレートカラーに合わせる事が可能です。

● SMC各種サポートノベルティー製作権

SMCを応援するステッカー、Tシャツ、ボールペンなど各種ノベルティーをMSC指定のロゴで製作する事ができます。貴社ロゴと併記し無料の販促物として数量の制限無く使用できます。

● SMCロゴ及び車体意匠商用使用权

SMCのロゴ及び車体のデザインや意匠を使用した商品の販売が可能。実際に競技で使用した製品や部品のレプリカ等も販売可能です。契約年度内に認定した製品には3年間意匠使用料が発生しません。サブ・プロデュースサポーターは無償期間が1年間となります。

● SMC動画使用权

SMCが撮影し許可した映像を商用をPVやCM等を含め無料で使用できます。HPやSNSでの使用も可能ですが、著作権を放棄した訳では有りませんので2次利用は不可となります。

● SMC写真使用权

SMCが撮影し許可した画像を商用をPVやCM等を含め無料で使用できます。HPやSNSでの使用も可能ですが、著作権を放棄した訳では有りませんので2次利用は不可となります。

● SMCロゴ使用权

SMCのロゴを非商業利用に限りホームページやSNSなどで自由に使用出来ます。

● 他にも諸々追加案件ご相談承ります

各種イベントへの車両展示やインタビュー記事やレポート記事の掲載など、オプション案件もお気軽にご要望ご相談ください。

スーパーミニмумチャレンジプロジェクト協賛申込書

スーパーミニмумチャレンジの主旨に賛同し下記の通り協賛致します。

ご記入日 令和 年 月 日

フリガナ		
貴社名 貴団体名 ご氏名	印	
ご住所	(〒 -)	
電話番号	()	
FAX 番号	()	
E-mail		
フリガナ	所属部署・役職名	
ご担当者名		
ご協賛内容	協賛 プラン 口	
	金額 円	
特記事項		

ご記入頂いた協賛金を下記いずれかの指定口座にお振込みください。

振込	● 三井住友銀行 世田谷支店 (788) 普通 5589026 有限会社ダカーポ
指定口座	● ゆうちょ銀行 記号 14280 番号 3434111 有限会社ダカーポ

※ 誠に勝手ながら、振込手数料につきましてはご負担頂けますようお願い申し上げます。

スーパーミニмумチャレンジ本部(有限会社ダカーポ内)

〒662-0916 西宮市戸田町 5-31 セレニテ西宮一番館 2F

Tel : 0798-22-0913 Fax : 0798-22-0910 e-mail : laluz@uranus.dti.ne.jp

担当 : 近兼拓史 荒谷弥生